



令和4年度 第10号
沼津市立戸田小中一貫学校
令和5年2月22日

<http://www.numazu-szo.ed.jp/heda-ej>

あっという間の3学期、令和4年度もあと一ヶ月です。

3学期終了まで、あと16日となりました（卒業式までは15日です）。この一年間で、お子様はどんな成長を遂げたでしょうか。近くにいるとかえって見えないことも多いでしょうし、家庭と学校では、見え方が違っていると思います。1から8年生につきましては、本日の今年度最後の授業参観及び懇談会で、お子様の成長についてお互いに情報交換ができればと思います。

さて、本校の教育活動の重点として、「体験活動を通して学ぶ」があります。戸田のヒト・モノ・コトは、本校にとってかけがえのないものです。ですから、この一年を通じて、皆様のご協力で様々な経験ができたことは、子供たちにはとても大きな財産になりました。別紙でお知らせしました後期学校評価アンケート「人の役に立ちたい」及び「人の役に立った」のA「そう思う」の割合が非常に高かったです。8年生に至っては、どちらも100%という予想外の嬉しい結果となりました。学校経営目標「自己有用感の育成」に一步近づけたと思います。まずは、思いを強く持てる子、そして「役に立った」と実感できる子を育てられるよう、工夫してまいります。これから先も、「磯のりかき」「グルメ大使」等の予定があります。地域や保護者の皆様には、お忙しい中のご協力をいただきありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。

また、「より多くの人と触れ合う間接的な体験（Web交流）」も、本校の大事な教育活動です。直接体験ができなくても、多面的・多角的なものの見方や多様性を育てることができます。市立高中等部との英語の授業、5・6年生の原村原小5年生との地域紹介授業、7年生での大平中との校区紹介授業等、Web等を使った交流授業が目白押しで実施・予定されています。来年度の新1年生の入学人数を考えると、このような間接的にでも多くの人と触れ合える授業は必須となってきます。この成果を検証し、次年度につなげていきたいと考えています。

9年生、目標に向けて着実に。

本格的な受験シーズン真っ只中です。9年生は、1月17日（火）の帰りに、読み聞かせ倶楽部「たちばな」の皆様からいただいた絵馬を、熊野の天神様に奉納に行きました。18日（水）、19日（木）の2日間は、全ての教員の協力で、面接練習を行いました。緊張でカチカチになっている子もたくさんいましたが、何度か挑戦し、自分の思いを語れるようになってきました。25日（水）には、親子参加の入試説明会を実施し、私学入試の当日の確認と、公立の願書等の書類に関する確認等を行いました。

そして、2月1日（水）、2日（木）は、いよいよ私立高校の入学選抜試験。初めての選抜試験に緊張し、ドキドキしながら結果を待った10日（金）、校長室に受験者全員の結果が届きました。校長室に入ってくる子どもたちは顔がこわばっていましたが、封筒を確認すると、ほっとした顔や嬉しそうな笑顔、校長子等様々室で叫ぶでした。見事、全員合格。おめでとうございます。一人一人の顔を見て合格証書を渡す私自身が感動しました。

公立高校の入試は、3月2日（木）、3日（金）です。

天神様の前で



緊張感漂う面接指導



笑顔の合格証



こども園とのつながり（入学説明会・はあと班解散式・こども園交流）

2月7日（火）、入学説明会を新1年生の保護者を対象に行いました。来年度は、2名のお子さんを迎えることになります。入学に当たっての留意点だけでなく、今後の方針についても触れさせていただきました。

翌8日（水）は、「はあと班（縦割り活動）解散式」を自治会が計画し、昼休みにタカアシガニ組さんを招いて行いました。グラウンド全体を使ったゲームに息を弾ませ楽しみました。

さらに、9日（木）は、1年生とタカアシガニ組さんが、多目的室で交流をしました。1年生が「秋みつけ」で集めたもので、生活などの時間で作ったものや考えたゲームで遊ぶことを計画しました。1年生が自分の言葉で優しく説明しながら一緒に遊んだので、園児たちがとても喜んでくれ、名残惜しそうに学校を後にしていました。1年生の大きな成長を感じました。

- ・どんぐりレースが人気だし、たのしかったので、うれしかったです。たかあしがにさんがいっぱいきてくれてうれしかったです。
- ・けんだまをあそんでもらったよ。よろこんでもらえてうれしかったです。



入学説明会



はあと班解散式



1年生とこども園交流

命を守る教育 2/10（金）

1時間目の最中、突然、熱感知器が作動し、火災警報が校内に響き渡りました。急いで、火元と表示されている「3階東」に職員が向かい、火事ではないことが分かりました。大事を取って戸田分遣所等にも確認に来ていただきました。警報が鳴った際には、すぐに防災頭巾を被った子どももいましたし、避難態勢を整えたクラスもあったとのこと。今学期、コロナの影響で、実技を交えた火災避難訓練が実施できていませんでしたが、咄嗟の対応が非常に大事だということを改めて感じました。本当の火事でなくてよかった訳ですが、臨時職員会議を開き、よりよい対応について全職員で確認しました。（2/19、早朝にも、火災警報の放送が流れ、ご迷惑をおかけました。）

戸田漁師踊・漁師唄保存会の皆さんと 2/20（月）

音楽では、日本の伝統音楽について3年生以上で学習します。5・6年生は民謡の学習をします。戸田では、漁師踊・漁師唄が県無形文化財に登録されていますので、まとめの学習として、保存会の皆様に教えていただくことにしました。3年ぶりの交流ということで、たくさんの方にお越しいただきました。保存会の皆様の楽しそうな様子に、子どもたちも嬉しそうでした。7から9年生に踊りを伝授していただくことは、来年度以降になりますが、今後に向けた活動として、第一歩を踏み出せたと思います。ありがとうございました。

- ・私は民謡のことを知らなかったけれど、たくさん勉強し、今日も漁師唄を聞いて良かったです。この伝統を引き継いで行ければと思います。



Web交流を始めています

7年生では、中等部の2年生と合同授業を進めています。映像で挨拶をした後、チャットによる英文の書き込みを意欲的に行い、互いに会話が盛り上がり、どんどん話題が広がっていきました。これからしばらく交流授業を進め、即興的な英語力を高めていきます。また、21日には、5・6年生が、原村原小の5年生と合同授業を行いました。互いの県の特徴を発表し合いましたが、今年は、実際に顔を合わせ仲良くなっていたので、会話が弾み笑顔が素敵な授業でした。



英語交流（上） 原村交流（下）

